令和 8 年度　シニアカレッジ上越同窓会グループ活動「楽足会（らくほかい）」の活動
～　第3弾　遠足の聖地　金谷山遠足　～

6 月 23 日（火）に、令和 8 年度楽足会第 3 回目の活動を行いました。
朝方まで小雨でしたが、天気が回復するとの天気予報で陽が差してきたことから実施するとの連絡があり、寺町駐車場に集合、出発しました。
途中、歩道の所々に水溜まりがありましたが、梅雨入りの湿度が高い中を世間話をしながら歩を進めるにしたがって気温が上昇、早くもジンワリと汗をかきながら目的地を目指しました。

先ず、明治元年 9 月会津藩は戊辰（ぼしん）戦役に敗れ、翌年 1 月、厳冬の中、千七百有余人が降伏、高田藩に預けられ、高田藩は医療所の開設、加配米等手を尽くしたが 70 人に近い死者があり、埋葬された会津墓地前で手を合わせて水分補給の立ち休憩、

【　会津墓地目で手を合わせ立ち休憩　】





金谷山は、明治 44 年にオーストラリア・ハンガリー帝国の軍人、テオドール・フォン・レルヒ少佐によって日本に初めてスキー術が伝えられたスキー場です。

【　日本スキー発祥記念館前でパチリ　】

続いて、プロ野球「埼玉西武ライオンズ」で活躍している　滝澤夏央選手　の出身校「関根学園高校」野球グランドで後輩の野球部員が練習している様子を見ながら、ダラダラ坂を歩を緩めてゆっくり登り、目的地の「日本スキー発祥記念館」前に到着しました。

【　ダラダラ坂をゆっくり登って目的地へ　】



記念館前から眼下に広がる高田平野を眺め、長めの休憩の後出発地に向かって山を下り、他のコースに比べ比較的少ない約 7，000 歩を歩行して無事帰着、解散しました。



【　眼下の高田平野を眺望　】